

『夏休み子供囲碁教室』

猛暑が続く中 26名もの子供達が集まってくれた。有村比呂司プロの丁寧な説明に子供達も静かに聞いていたが、14名のインストラクターが各テーブルに着き、生徒同士の対局が始まると賑やかになった。

後半には、子供達を2組に分けて「連碁」を楽しんだ。お土産をいっぱい貰った生徒達は、三箇囲碁普及会々長の閉会の挨拶後元気に教室を後にした。



開会挨拶：有村八段（左）、武田チーフ（中）とはまっ子チーフパートナー・金子美由紀さん



インストラクターも勢揃い



有村プロの笑顔が清々しい



元気に手を挙げる子供達



暑さもなんのその！囲碁普及会インストラクター14名が熱のこもった指導



後半は2組に分かれ「連碁」を楽しんだ、チーム戦なので悩む生徒もいて・・・



閉会の挨拶で囲碁普及会三箇会長は、豊田地区には「豊田地区センター」及び「飯島コミュニティハウス」があり、それぞれで入門初級教室を開いているので、さらに勉強したい生徒たちを待っていますよと呼びかけた。

平成 30 年 8 月 22 日

報告者 武田 和久

「豊田小学校はまっ子ふれあいスクール夏休み子供囲碁教室」の報告

本囲碁教室は日本棋院学校囲碁授業普及補助を受けて実施されました。

1. 実施日時 平成 30 年 8 月 21 日（火） 10：00～12：30
2. 実施場所 豊田小学校 3F 図書室
3. 参加生徒 1 年：7 名、2 年：6 名、3 年：6 名、4 年：5 名、5 年：2 名 計 26 名
はまっ子パートナー 金子美由紀さん、西村純子さん
4. 招聘プロ棋士 日本棋院 有村 比呂司 八段（他、日本棋院事務局 谷口琴江さん）
5. 実施内容

- (1) 生徒全員が氏名ワッペンをつけ、2 人 1 組で低学年から 4 組ずつ 13 組着席した後、はまっ子ふれあいスクール開催者の金子チーフによる開会挨拶があった。
- (2) 普及会中澤氏による有村プロ紹介の後、囲碁講義と対局
 - ・初めに、有村先生による「囲碁とは、石の打ち方、石の取り方、ゲームの進め方」など低学年初心者向けの講義が行われた。
 - ・7 路盤、9 路盤で生徒同士の対局を行った。各組にインストラクターがついて、個別指導を行った。
 - ・最後に、全体を 2 組に分けて、生徒一人一人が前に出て 1 着ずつ打つ連碁を行った。好打、珍打など続出して、最終勝敗まではいたらなかったが、面白い対戦が実現した。
- (3) 記念品および受講証を各人に渡した。（級位は記入せず）（説明 植田）
- (4) 最後に三箇会長による閉会挨拶。
- (5) 準備囲碁機材等
 - ・解説用大盤・碁石、対局用碁盤・碁石
 - ・配布資料
7 路盤用入門ガイド・テキスト、紙の碁盤セット、囲碁の効能、いちご通信、
囲碁子供教室募集案内 等

6. 総括

夏休みにもかかわらず、26 名もの生徒が参加したのが印象的だった。これは、ひとえに主催者の金子さん、西村さんなど「はまっ子」主催者のご努力の成果ですが、週ごとのはまっ子の参加者が 3 年以上の高学年では授業の関係で少なくなって来たにもかかわらず、1 年から 5 年まで、まんべんなく参加してくれたことは、これまでの「はまっ子」での成果の表われとも言え嬉しいことです。このような、潜在的な愛好者を、地区の子供教室にいかにかに勧誘するかが課題でしょう。有村プロのやさしい分かり易い教えと各インストラクターの親身な指導で、生徒たちも素晴らしい体験をし、大成功の子供囲碁教室だった。

7. 参加インストラクター 14 名（敬称略、順不同）

三箇、中澤、植田、小田、牧野、坂田、中村、本間、宮川、田中〔建〕、宮村、福嶋、平野、武田
以上